



# やる気 根元

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校 学校だより 第 5 号

令和2年6月29日 文責：校長 村井 宏之

## 伝統のソーラン節をつなぐべ!



鳴鼓小学校では、毎年、五・六年生が運動会で法被を着てソーラン節を踊るのが伝統となっていました。心を合わせて、真剣な顔で踊る子供たちの姿は、本当にかっこよく、見ているものの心をつかみます。

しかし、今年は運動会が中止になり、この伝統が途切れるのではないかと心配していましたが、五年生が体育の表現の学習で練習したのち、六年生が五年生に、手本を見せたり、教えたりしてくれ、この伝統をつなぎました。

六月十八日に、総仕上げとして、五・六年生で法被を着て踊りました。法被を着ることで、顔が引き締まり、気合いのこもったソーラン節を披露してくれました。

演技が終わった後には、五年生から「六年生は、声も踊りも迫力があつた。自分たちもその伝統を引き継いで、来年は、もっと迫力のあるソーラン節を踊りたい。」と感想を述べていました。無観客でのソーラン節となりましたが、確かに六年生から五年生へ、鳴鼓小の伝統は引き継がれたようです。

## 響かせよう響きあおう「アンケート」が

六月の初めに、子供たちを対象にアンケートを実施しました。全校で取り組んでいる「あいさつ」「返事」「発表」について、自己評価をさせ、意識付けすることを目的としたアンケートです。

結果は次のとおりです。四段階で四・三と評価した児童の割合です。

おはよう・おやすみ	九〇・八%
いってきます・たいま	九六・八%
あいさつ(先生へ)	九二・六%
あいさつ(見守り隊の方へ)	九四・三%
あいさつ(地域の方へ)	八六・五%
あいさつ(友達へ)	七六・六%
あいさつ(お客様へ)	八七・一%
返事	九一・一%
発表	七一・四%

この結果は、自己評価なので、少々甘い結果になっていますが、これらの項目において、子供たちは、何には意識ができていて、何に意識ができていないか、また、何を苦手としているかは読み取ることができます。

「おはよう、おやすみ」「友達へのあいさつ」の評価が低いのが気になることです。身近なところを徹底させることが習慣につながるように思います。

また、「発表」が、全ての項目で一番低い結果となりました。発表は、全校で指導を続けてい

る重点指導事項でもあります。授業の様子を見ると、どの学級も活気があり発表を頑張っている姿があるのですが、三十%の子は発表ができていないことがわかります。

これからも、「響かせよう 響きあおう」を合言葉に、全ての項目において声を出せる子供を育てていきます。

## 家庭学習のすすめ

子供たちの学力を支えるのは、授業であると考えます。しかし、授業だけでは、確かな学力、学習習慣を身に付けさせることはできません。家庭学習も大切です。学校では、十分に時間を割くことができない練習や習熟の時間を確保するためにも、自分の興味を広げたり、発展させたりするためにも、家庭学習は必要です。そして、何より自分を律して、家で学習することと自体が、中学、高校、社会人となったときに必要となる力だと考えます。

時津町では、家庭学習の目安の時間を  
低学年…三十分以上、中学年…六十分以上、  
高学年…九十分以上と設定しています。

ご家庭では、まず時間の確保をお願いします。メディアの時間も含めて、家庭での約束を決め、徹底させていきましょう。家庭学習の内容や方法については、学校でしっかり検討し、指導していきます。鳴鼓小では、今年度から復習に力を入れていきます。ご協力をお願いいたします。

## 「ココねっこ」運動強調月間

七月一日～三十一日は、全国で「青少年の非行・被害防止全国強調月間」となっており、これを受け、長崎県はこの期間を「ココねっこ運動強調月間」に位置付け、青少年の健全育成、環境浄化に取り組みたいと考えています。

本県では、犯罪少年の検挙状況は年々減少しているものの、少年犯罪の低年齢化が問題になっているほか、スマートフォンやSNSをはじめとする機器やサービスの普及に伴い、SNSを起因とする児童生徒被害が近年増加傾向にあるそうです。また、ネットゲームに過度に依存する「ゲーム」障害も大きな問題となっています。

「鳴鼓小はあまり関係ない。」とは言ってもらえません。スマートフォン、タブレット、ゲーム機の使用状況は、確実に増えてきています。これらの危険について、大人が無知であったり、無関心であったりすると、気付かないうちに、子供たちは取り返しがつかない所まで行ってしまう危険性があります。大人には、未熟な子供たちを守る責任があります。家庭、地域、学校が、大切な子供たちから目を離すことなく、しっかりと見守っていきましょう。

### 「ネット・電子メディア利用がさき基準 夜の時まで」

「」のような現状を踏まえ、長崎っ子のため

メディア環境協議会では、「ネット・電子メディア利用がさき基準・夜の時まで」を設けています。ぜひ、趣旨をご理解いただき、「ご家庭で、子供たちとメディア（ゲームを含む）利用について家庭内でルールを設定し、徹底をお願いします。」



### 「ココねっこ」運動

長崎県では、十数年前に発生し

た不幸な事件を教訓に、「ココねっこ運動」を推進しています。簡単に言うと、子供の心の根っこを育てるために、大人がそれぞれの在り方を見直し、みんなで子供たちを育てていこうという運動です。

その中で、「ココねっこ（１０メテン）」として、家庭、保育園・幼稚園・学校、地域、企業にあわせて「１０の提言」をしています。今回はその中から「家庭」への提言をご紹介します。

### 「大人がかわれば、子どもかわる」

- ① 早寝・早起き・朝「飯」の生活リズムを確立させましょう。
- ② 毎月第三日曜日は「家庭の日」です。家族の絆を深めましょう。  
(例：家族十分間読書、家族一緒の食事や会話)
- ③ 学校・PTA行事や地域行事に、進んで参加しましょう。
- ④ 親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。

## 七月の主な行事

- 三日(金) 研究授業 特別日課
- 十日(金) 児童集会(保健委員会)
- 十四日(火) クラブ活動
- 二十一日(火)～二十九日(水) 授業日(四校時授業・給食あり)
- 教育相談
- 三十日(木) 終業式(給食あり)



※七月三日(金)は、三年二組において国語科の研究授業を行います。については、三年生以外の学年は、給食終了後十三時十五分頃の下校となります。三年生は 十五時頃の下校予定です。

※中止なっていました全国学力学習状況調査及び県学力調査について、問題の提供がありましたので、児童の学力の状況を確かめる参考とするため、七月二十一日(火)に校内で実施することとしました。

### 〈実施教科〉

- 全国学力学習状況調査
- 六年 国語・算数
- 県学力調査
- 五年 国語・算数
- 六年 理科